

# メイプル通信 Maple NEWSLETTER

福岡カナダ協会広報誌

Fukuoka  
Canada  
Society

Vol.8



## ごあいさつ

会員の皆さま、あけましておめでとうございます。

新年をご家族おそろいで、健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年12月の愛子内親王ご誕生という慶事に続き、シモン領事のご結婚という嬉しいニュースでスタートした今年は、明るく希望に満ちた年になるのではないかと期待しております。

1998年秋に発足しました福岡カナダ協会も早いもので3度目の新年を迎え、活動内容も日を追って充実してまいりました。

昨年を振り返ってみますと、一昨年の当協会のカナダ訪問を契機にジャン・ポール・ラリエ ケベック市長が来福されるとい嬉しい出来事があったほか、“Think Canadaキャンペーン”の様々な行事に領事館と協力して参加するなど、福岡とカナダとの交流がますます盛んとなった一年でした。

また、協会の行事においては、従来のクリスマスパーティーに加え、カナダ訪問参加者懇親会や、会員懇親ゴルフコンペを開催するなど、会員相互の交流を一層図ることができた一年でした。

これも、皆さまのご支援とシモン領事をはじめとしたカナダ領事館のみなさまのご尽力によるものと感謝いたしております。

当協会では、今後も福岡とカナダとの交流を深め、両国の友好親善に寄与するための活動を積極的に展開してまいりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

また、今年は第2回目となるカナダ訪問をみなさまの要望を踏まえ計画いたしますので、多数のご参加をようお願いいたします。

今年一年が会員の皆さまにとりまして、そして福岡とカナダにとりまして、すばらしい一年となりますよう心からお祈りいたします。





## Dear Friends from the Fukuoka-Canada Society

Que le temps file! How time flies! 2001 is behind us, and we have already been walking into 2002 for a few weeks. I look forward to meeting with you all over the course of the year, and know that I can count on your continued support.

The year 2001 was a busy one for us at the Consulate. It marked the 10th anniversary of the establishment of the Canadian Consulate in Fukuoka, and it also saw months of intense activities under the Think Canada - Pensez Canada 2001 Festival. I would like to take this opportunity again to thank all our partners, supporters, and participants in the various events.

In 2002, we expect to see more Canadian-made planes fly over the Kyushu skies, more Canadian houses built, more Canadian food sold at local restaurants, hotels and supermarkets, more Canadian technologies used in various aspects of daily life in Japan. There should also be a number of Canada Fairs where you can stock up on Canadian goodies. And our new Ambassador, Robert G. Wright, will be making his first visit to Kyushu. I look forward to working with the Fukuoka-Canada Society Secretariat and volunteers in organizing a variety of events.

As those of you who attended the 3rd Christmas party of the Fukuoka-Canada Society in December will know, 2002 also marks the beginning of a new life for me. When you will read this, I will probably be back from a special Christmas-New Year holiday during which I will have gotten married. Nothing will change at work - I will not change my name either! - but I look forward to introducing Charles to you, and he looks forward to meeting you as well, and help me deepen the ties between Fukuoka and Canada.

I understand that a group from the Society will be travelling to Canada later this year. This trip, like the first one in the fall of 2000, will no doubt assist in strengthening our bilateral ties, and give you an opportunity to learn about lesser known faces of Canada.

To a wonderful 2002! Mes meilleurs vœux pour 2002!

Josiane Simon



## 福岡カナダ協会の皆さまへ

光陰矢のごとし! 2001年は過ぎ去り、私たちはもう既に2002年を歩みはじめています。今年もまた皆さんにいろいろな機会、お会いできるのを楽しみにしています。今年もどうぞ、変わらぬご理解・ご支援をお願い申し上げます。

2001年は、私たちカナダ領事館にとって、大変忙しい年でした。昨年11月で、福岡カナダ領事館は設立10周年を迎えましたし、また「Think Canada-Pensez Canada 2001」という、カナダをより深く知っていただくためのキャンペーンのもと、数々のイベントを行った年でもありました。この誌面をお借りしまして、当キャンペーンのパートナーや、支援して下さった方々、そして様々なイベントにご参加くださった方々に、再度、御礼を申し上げたいと存じます。本当にありがとうございました。

2002年、さらに多くのカナダ製飛行機が九州の空を飛び、カナダ住宅が建ち並び、カナダの食品が地元のレストランやホテル、スーパーマーケットを賑わし、そしてさらにカナダのテクノロジーが日本の生活の中の色々な分野で生かされるよう、願っております。皆さんがカナダのグッズを入手できる、カナダフェアも開催される予定です。また、新しい駐日カナダ大使ロバート・G・ライトが、初めて九州を訪問する予定です。福岡カナダ協会の事務局やボランティアの方々と一緒に数々の催しを企画、開催するのを楽しみにしています。

昨年12月に行われた福岡カナダ協会の第3回クリスマスパーティーに参加されていた方はご存じだと思いますが、2002年はまた私にとって新しい人生の始まりを意味します。皆さんがこれを読まれるころには、私は、カナダでの自分の結婚式も含む、特別なクリスマス・お正月休暇から福岡に帰ってきていることでしょう! 仕事の面では何も変わりません、名前だって変えないんですよ! ですが、私の夫、チャールズを皆さんにご紹介できるのを心待ちにしています。彼もまた、皆さんにお会いできることを楽しみにしていますし、今後、私と一緒に、福岡とカナダの絆をより一層深める手助けができることを喜んでいきます。

今年の後半には、福岡カナダ協会のカナダ訪問が計画されていると聞いています。2000年秋に行われた第1回目の旅行のように、この旅行もまた両国の絆を強め、そして、カナダのまだ知られていない面を皆さんに学んでいただく素晴らしい機会となるにちがいないと確信しています。

素晴らしい2002年を!

ジョシアン・シモン



# CHRISTMAS PARTY

December 6, 2001



## 福岡カナダ協会 クリスマスパティー2001

2001年12月6日(木)

福岡カナダ協会の2001年を締めくくるイベントとして、毎年恒例のクリスマスパーティーを12月6日(木)に博多埠頭ベイサイドプレイスで開催しました。

カナダスタイルの楽しいクリスマスの雰囲気の中で会員相互の親睦を深めていただこうと、協会設立の年から始まったこのイベントも今回で3回目。福岡カナダ協会の一年を締めくくる恒例行事として定着してきており、今回も会員の方々を始め、そのご家族、ご友人の方々、そして福岡在住のカナダ人の方々総勢170名が集い、ひと足早いクリスマスの夜を楽しみました。

鎌田迪貞会長のごあいさつ、在福岡カナダ領事館のジョシアン・シモン領事の乾杯で幕を開けたパーティーは、今回もマリimbaの澄み切った音色で一気にクリスマスモードに染まりました。

そして、お待ちかねのサンタクロースが登場し、クリスマスプレゼントをもらった子供たちは大喜び。カナダ人のサンタクロースさんは子供たちに大人気でした。

その後、恒例のシモン領事のカナダクイズ。豪華賞品が当たるとあって、大勢の参加者がカナダに関する〇×クイズに一喜一憂し、会場は大いに盛り上がりました。

閉会の前に、シモン領事から、新年早々にカナダでご結婚されるとのご報告があり、会場全体が祝福の拍手に包まれました。

盛会のうちに、加藤笠子副会長のごあいさつで幕を閉じ、参加者の皆さんは各々プレゼントを手に会場を後にされました。

最後になりましたが、当日、MCを担当してくださいましたカナダ人会員のウェイン・マックスナーさん、カナダ領事館の原典子さん、サンタクロースに扮していただいたルネ・ブシャールさん、ボランティアで事務局をお手伝いいただいた皆さま、そして、景品をご協賛くださいました皆さま、また、差し入れをしてくださいました皆さまに、この誌面をお借りしまして厚く御礼申し上げます。



●鎌田迪貞会長、開会のご挨拶



●マリimba演奏の風景



●サンタクロースと子供たち



●盛り上がる会場内



●シモン領事からのご報告



●加藤笠子副会長、開会のご挨拶



# 福岡カナダ協会懇親ゴルフコンペ

2001年10月20日(土)

10月20日(土)、朝からすばらしい秋晴れとなり、多少風はあるものの、気候的にも最高のゴルフ日和。この日、前原市の伊都ゴルフ倶楽部で「福岡カナダ協会懇親ゴルフコンペ」を開催しました。

カナダの空を想わせる澄み切った秋空の下、46名の参加者が美しい緑に囲まれたコースで和気あいあいとゴルフを楽しみました。

天候に恵まれ、絶好のコースコンディションとなったおかげで、好プレーが続出し、皆さん、ゴルフの楽しさを思い切り満喫された様子でした。

全員がホールアウトした後、クラブハウスでコンペの成績発表、そして表彰式を行いました。

優勝は、九州電力の橋田紘一さん。コンペでの優勝は初めてとのことで、ラッキーが重なったおかげで大変喜んでいらっしゃいました。準優勝は、筑邦銀行の山本善樹さん、3位には正興商会の土屋達雄さんが入賞され、それぞれ、賞品としてカナダの物産品が授与されました。

表彰式の後、和やかな雰囲気の中、皆さん、ゴルフ談義で懇親を深めました。

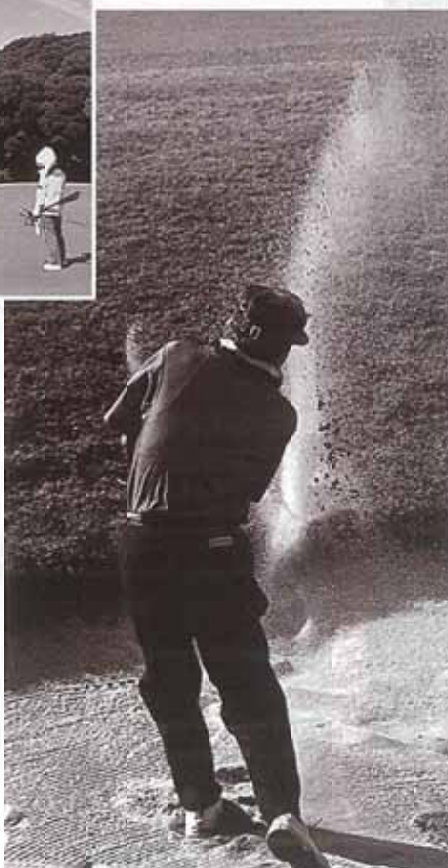
## 福岡ゴルフ協会コンペ成績 (敬称略)

	氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
1位	橋田 紘一	48	45	93	24.0	69.0
2位	山本 善樹	43	39	82	10.8	71.2
3位	土屋 達雄	49	45	94	21.6	72.4
4位	近藤 勲	49	44	93	20.4	72.6
5位	秋本 武夫	44	41	85	12.0	73.0
6位	藤村 隆史	42	49	91	18.0	73.0
7位	宮崎 洋子	43	42	85	12.0	73.0
8位	桑原 泰爾	45	38	83	9.6	73.4
9位	芳島 公晴	42	47	89	15.6	73.4
10位	永倉 成二	59	47	106	32.4	73.6

(ニアピン賞) 田村豊彦、村岡明夫、大松俊次、石田恭彦、齋田邦雄



●優勝の橋田紘一さん(右)と藤田迪貞会長



●明石博義理事、協会のご挨拶





井上 恵都子  
Fax : 504-266-2783  
e-mail: etsuko@integrate.bc.ca



皆様新年明けましておめでとうございます。今年は世界中のみんなが平和に暮らせる世の中になるように、2度と悲しいことが起きないように祈るばかりです。

さて、このような暗い時世の中、バンクーバー永住歴30年の方になんとも夢のある海外マイホーム事情を伺うことができたので是非皆様にご紹介いたします。会員の皆様の中には将来カナダに住んでみたいとお考えの方も多いと思います。「カナダに住むなんて夢ねえ〜」なんて思っている方も、ひょっとしたら実現しそうですよ。今回カナダの住宅事情のお話を頂いたヤギサワさんは、なんと不動産めぐりが趣味だとか。ご出身はバンクーバーと姉妹都市の横浜ですが、福岡は仕事上関係が深く、福岡をとっても気に入ってくださっています。それでは、ヤギサワさんからのレポートをお送りします。

Happy New Year everyone! I only hope that such a tragedy we had last year would not happen again so that everyone in the world can all live in peace this year.

At a time when everything seems to be in darkness, We would like to bring you a great story about housing in Canada I reported by a permanent Japanese resident who has lived in Vancouver for 30 years. What you hear may sound like a dream, but who knows? Some of you may be thinking of living in Canada and your dream might come true some day. Ms.Yagisawa, originally from Yokohama, a sister city of Vancouver, makes tours of real estates in Canada like a hobby and loves Fukuoka with important business connections there. So here is the report from Ms.Yagisawa.

冬が雨季にあたるバンクーバーでは今年も11月から12月にかけて相当量の雨が降りました。このおかげもあって夏の水不足は解消されているわけですが、ちょうど冬時間への変更とともに気温の低下、日照時間の減少にも合わせたこの連日の雨には毎年のこととはいえささうんざりする住人も少なくありません。

We had quite a lot of rainfall from November through December, winter being the rainy season in Vancouver. Thanks to the rain, we do not have to worry about water shortage in summer. However, not a few residents here get fed up with the persistent rain that comes together with winter time bringing low temperature and less daylight time. They never get used to it although its an annual event.

低くたれ込めた雲の隙間から垣間見る北の山々は既に真っ白な雪に覆われて、いよいよスキーヤー、スノーボーダーたちの待ちに待った季節に変わってきたようです。今年もウイスラー、ブラックコムはその賑わいを見せているでしょうが、例年のような国外からの旅行客は減少し、観光に依存する企業には大きな痛手であることは間違いないようで、様々なところでその影響が出はじめており今年のクリスマス商戦も少し鳴りを潜めた感もありました。

Mountains in the north seen through the low hanging clouds are already completely white with snow. They make us realize that a season for skiers and snowboarders has finally arrived. Whistler and Blackcom should be lively at this time of the year, but foreign tourists are on the decrease this year and it is obviously a big blow for companies depending on tourism. It is starting to affect various sectors and Christmas this year seemed a little quiet.

さて、今回は不動産物件の動きと家屋についてお送りいたしましょう。過去40年来の安値となった銀行金利の影響を受けて、11月のグレートバンクーバーでは前年同月対比一軒家で46%増し、平均価格369,000ドル(約3300万円)。タウンハウスでは35%増しで平均価格235,000ドル(約1900万円)。コンドでは50.7%増しの売上げが記録され、平均価格174,000ドル(約1450万円)となり全総売上高は\$73,653,628と過去最高のようでした。物件の価格そのものでは3.6%安となり、買いやすい値段設定が行われたことも要因の一つとして取り上げられるでしょう。物件の価格が下がり、更に金利が低下した事によって買いやすいマーケットが出来上がったお陰でこのような高売上が記録されたようでした。ただし数年前から指摘されていた粗製濫造のコンドやタウンハウスも多く、購入後、数年で雨漏りがしたり、外壁が剥がれたりするケースもあるため新築購入には充分な調査と保険購入が必要となります。

Today, I would like to tell you about the trends of real estates and housing in Canada.

Influenced by interest rates which marked the lowest in the past 40 years, the total sales of housing in the Greater Vancouver in November hit the highest in history with \$73,653,628. Compared with the same month last year, sales of houses went up by 46% with the average price per house being 369,000 dollars(approx. 33.00million yen), townhouses 65% up and 235,000 dollars(approx. 19.00 million yen), and condominiums 50.7% up and 174,000 dollars (approx. 14.50 million yen). One of the factors behind this would be the low prices which went down by 3.6%. This remarkable record can be ascribed to the feasible market created by low prices and interest rates. On the other hand, however, it is true that many roughhewn condominiums and townhouses do exist, with leaks and falling of exterior walls happening within a few years after purchase, despite the fact that the problem has been pointed out in the past few years. It is necessary to study your buy carefully and purchase an insurance before acquiring a new house.

この数年の傾向としては香港返還前から急増したアジア系のバイヤーは影を潜めて、その大部分はローカル内での売買であり、物件そのものの価格が下落したことによって若い層の方々が急増のマイホームを手に入れる絶好のチャンスだったことが裏付けされます。

In recent years, we used to have a sharp increase of Asian buyers since before the return of Hong Kong to mainland China but that is gone now. The trend now is that a lot of business take place within the local community and a great opportunity has been created for the young generation to buy their dream house made possible by the falling of real estate prices.

銀行金利は相変わらず下がったままで、住宅ローンでは1年が4.6%、3年で5.75%、また5年では6.85%と非常に買いやすい市場が続いています。これらの利率は取引銀行との交渉次第で更に下がる傾向も見

Interest rates are still low and highly affordable market continues to exist with 4.6 % for housing loans for one year, 5.75 % for 3



られ、景気回復を促進する働きになることを金融機関が望んでいる裏付けでしょう。この影響は来春まで続くものと予測されますが、景気回復がいつ、どのようなきっかけで起こるかが最も注目される所です。また、この夏に行われたバスストライキの影響も相まってダウンタウンのコンドは売上げが急増し、設定価格よりも高い値段で売買されることも珍しくありませんでした。交通機関に頼らずに歩いて通勤できることが最大の魅力として表された結果として受け止められています。

さて、このカナダでは持ち家についての考え方が日本のそれとは少し異なり、代々にわたってその家を引き継ぐ習慣のある日本のような家庭は少なく、家族構成によってその大きさや場所を選んで購入するといった住人中心主義が採られています。新婚のカップルでは中心地や仕事場に近い場所のアパートを選び、子供の誕生とともに郊外にある広々とした土地付きの一戸建て住宅で子育てを行い、教育を中心に考えれば学区を選んで移り、子供たちの独立後は海が見える郊外のコンドや交通の便を考えた中心地に移る、といった考え方が主流です。

住宅の日本と大きく違う点は何と言ってもその広さにあるでしょう。一軒家の場合を例にとってみると、ベッドルームは大体3部屋、これはあくまでも寝るための部屋として設計された部屋で、夫婦用の寝室、子供部屋が2室、それぞれにはクローゼットと呼ばれる押し入れが備わっています。リビングルームは畳の数で20畳ほどもあり、大きな応接セットのソファやテレビ、ステレオなどが置かれています。これとつながったダイニングルームにはテーブルと椅子そして飾り食器キャビネットなどが置かれて、主にお客様を招いたときに使います。デンと呼ばれる図書、書斎室、そしてキッチンには備え付けの大型冷蔵庫、皿洗い機、オーブン、レンジが備わり、ほとんどの場合このレンジは電気が主に使われています。これら以外には家族用のお風呂場と手洗い、ゲスト用の手洗いなどがあり、そして大多数の家屋では庭坪と同じ広さをもったベースメントと呼ばれる半地下室が建てられています。

地下にはセントラルヒーターとして使う暖房用のボイラー、キッチンやお風呂用として使う大型湯沸かし機が設置されており、部屋はファミリールームと呼ばれる、テレビ、ステレオ、ゲーム機、卓球台、ビリヤード台などが置かれた家族が楽しむ部屋をもっています。また、日曜大工の部屋やゲスト用の部屋なども用意され、部屋数だけを数えると10部屋以上を持つ家屋が少なくありません。それ故に家族構成によって住む家と場所をかわることの合理性が生まれる訳ではないでしょうか。

このように大変素晴らしい限りの“カナディアンファミリーハウス”をぜひ訪問してみたいかでしょうか？

years and 6.85 % for five years.

The interest rates can still go down depending on how you would negotiate with your bank. Financial institutions hope that this will help promote economic recovery. The influence is expected to last until next spring and attention is focused on when and how the economic recovery will take place. Coupled with the bus strike we had in summer, sales of downtown condominiums went up and it was not seldom that purchases were made at higher prices than those originally set up. The attractive side of it was that you could go to work on foot without relying on any transportation.

In Canada, people think about their home a little differently from those in Japan where houses are often handed down from generation to generation. They choose the size and location of their house according to the size or situation of the family. Newlyweds choose an apartment in the central part of the city or near their work place, move to a larger house with more space in the suburbs after they have a child and raise kids there, move to a school district of their preference if they are serious about education, and finally move to a condominium in the suburbs where they can see the ocean or to the central area considering transportation after their children have grown up. This is what most people think.

What is most different from houses in Japan is the space. Take a house, for instance. It usually has 3 bedrooms, only designed to be used for sleeping, comprising the couples bedroom and 2 bedrooms for children, each equipped with closets. The living room has the space of about 20 tatami mats capable of being installed with a big sofa and a huge set of furniture plus TV and stereo sets, etc. The adjoining dining room, mainly for guests, is furnished with a table, chairs and a decorative cupboard. There is a study or library called den, and a kitchen with a large refrigerator, a dishwasher, an oven and a stove which is mostly electric.

Other than these, you will find bathrooms for the family and guests, and in most houses a basement with the same space as the floor space.

In the basement are installed boilers for central heating, large hot water heater for kitchen and bath, and a family room with TV and stereo sets, game machines, a pingpong table and a pool table for family enjoyment and recreation. Many houses have over 10 rooms including those for Sunday carpentering and guests.

So now, you can see why people in Canada change their house and the location according to the size of the family and their lifestyle.

You might be getting envious. Then, why not visit Canadian homes for yourself?

## ●事務局から●

### 第2回カナダ訪問への ご意見募集

当協会では、本年秋に第2回目となりますカナダ訪問を計画しております。ご意見・ご要望等がございましたら、事務局までお寄せください。

### 年会費納入のお願い

平成13年度年会費をまだご納入されておられない方は、お早めにお振り込みいただきますようお願いいたします。

### 会員募集

福岡カナダ協会では会員を募集しています。お知り合いのカナダにご興味のある方、カナダへの留学・滞在経験者の方、福岡在住のカナダ人の方をご紹介ください。